

FI
ナイター

サテライト石狩杯争奪戦 6/22(水)23(木)24(金)

おもな出場予定選手

班別	選手名	登録地	期別
S1	山賀 雅仁	千葉	87
	佐藤 友和	岩手	88
	鷺田 佳史	福井	88
	久木 原 洋	福崎	97
	新山 将史	青森	98
	川口 公太郎	岐阜	98
	畑段 嵐士	京都	105
S2	山田 諒	岐阜	113
	桐山 敬太郎	神奈川	88
	中野 慎詞	岩手	121

北日本期待の大型新人、中野慎詞が登場する。1-21期の早期卒業生で素質は超一流の折り紙つき。1月デビューから土つかずの18連勝の無傷でS級入りを果たす。S級の初戦は6月の川崎で連勝記録を伸ばして函館入りか興味津々。今シリーズは師匠の佐藤友和をはじめ新山将史らの北日本勢で上位独占狙う。徹底抗戦するのが中部の山田諒だ。低空飛行が続く状況だが一発の破壊力は衰えてない。山田マークは同県の川口公太郎だ。川口は5月伊東FI戦でVと調子上げており岐阜コンビの動きには要注。南関勢からは捲りに定評ある山賀雅仁が参戦する。FI戦では4月岐阜に続き松戸でも決勝進出決めVと調子上げている。ライン的には桐山敬太郎との連係となりそうだが、

**大物ルーキー
中野慎詞の独壇場!**



注目選手

山田 諒 岐阜・113期

高校時代にタイムトライアル1位等、輝かしい実績を引っ提げ輪入り。徹底して攻めるパワーレーサーで西日本勢浮沈のカギを握る一人。



注目選手

佐藤 友和 岩手・88期

全日本選抜競輪、寛仁親王牌を制したタイトルホルダー。全盛期には及ばぬが随所に往年の片鱗みせる。弟子の中野慎詞とワンツー狙う。



注目選手

中野 慎詞 岩手・121期

パリオリンピック金メダル、競輪グランプリ制覇を目指す大物ルーキー。桁違いのスピードで目指すはVの一字。

桐山は何でも出来る脚質で並びは前後微妙。近畿からは畑段嵐士と鷺田佳史が登場する。飛び付きや捲りと多彩な攻め見せる伏兵の一人。近畿で若手の谷和也や張野幸聖が勝ち上がり同乗すればチャンス広がる。関東からは唯一人のS1久木原洋が参戦する。ダッシュ力生かした捲りの切れ味鋭く混戦なら出番も。

池田牧人アナのイラストコラム

函館けいりん歩こう会 2022年6月

(X-インスタ5F) (イベント)

競走場まわりの徒歩行程は約20分

実況席 → 実測 **2691** 歩

WALKING RINKIN

JRA (日本中央競馬会)

今年(2022年)のJRA函館は5/11(土)~5/17(日)合計12回開催!

能歩も歩けば車券が当たる!!

函館MAP

作 池田牧人 (函館けいりん実況アナウンサー)

1万円が当たるチャンス!!

函館ナイターで

10000

青万円

CTC CYCLE TELEPHONE ENTER

函館ミッドナイトでポイント当たる!!

WIN
WINTICKET

若手のパワーとベテランの技の競演

今シリーズは若手とベテラン勢の力と技の競演が見どころ。注目は3月特別昇班した福元啓太だ。昇班後初戦の4月岸和田でいきなり完全優勝を飾り勢いがある。同県の先輩丹波孝佑や武田哲二を引き連れVへ逃走する。層の厚い南関勢も強力布陣だ。機動型の加藤健一や田頭寛之も今年V2飾っており若手と力負けしない。マーク陣もS級下りの松坂英司や石橋慎太郎がラインを固め南関勢で上位独占も十分。新潟の新鋭の邊見祐太も見逃せない。陸上出身の適性組だが4月特別

おもな出場予定選手			
班別	選手名	登録地	期別
A1	武田 哲二	京都	65
	松坂 英司	神奈川	82
	石橋 慎太郎	静岡	88
	川津 悠揮	北海道	96
	高木 翔	北岩手	105
	加藤 健一	神奈川	107
	田頭 寛之	千葉	109
A2	林 敬宏	愛知	117
	邊見 祐太	新潟	119
	福元 啓太	大阪	119

昇班を決めるなど馬力ある。関東ラインで市川健太とタッグを組みひと暴れしそう。S級下りの高木翔が侮れない。追込み主体だが捲り脚を兼備で安定ある。主導権争いでもつれた展開なら出番で地元の川津悠揮と北日本ワントゥーもあり激戦だ。

地元選手



川津 悠揮 北海道・96期

今年2度目の地元戦。前回は2連勝で勝ち上がるも突然の開催中止となったが調子はうなぎ昇りだ。地元戦は好歴が多く戦歴以上の活躍に期待は大。

注目選手



邊見 祐太 新潟・119期

新潟医療福祉大卒。中学から大学まで陸上の短距離で活躍。潜在能力が高く瞬発力に優れている。持久力も身に付け上昇一途で大暴れの予感。

注目選手



福元 啓太 大阪・119期

関西大学卒。一度は就職するも夢を諦め切れず競輪の世界へ。持ち味は鋭いダッシュ力を生かした捲りが真骨頂だが逃げても粘り強くファンを魅了か。

傑出者不在！ 思わぬ伏兵台頭も

傑出者不在で混戦シリーズだが、パワーでリードする吉堂将規がレースを支配する。逃げて捲りつつも強く機動力は随一だ。近畿ラインで坂本匡洋がマークする。坂本の近況は準決4戦して2勝2着2回など安定し吉堂との連係決まれば上位独占も十分。北日本勢は地元中村敏之を軸に徹底抗戦の構え。1月降級後4月の京王閣では林敬宏、渡辺健らを相手にVを決めるなど上昇急で、新鋭の鈴木涼介や緑川修平の福島機動型を目標に地元Vへ闘志を燃やす。南関勢も実力は遜色なく変幻自在に立ち回

おもな出場予定選手			
班別	選手名	登録地	期別
A1	村上 卓茂	愛知	84
	長田 祐弥	神奈川	87
	中村 敏之輔	北海道	91
	坂本 匡洋	大阪	91
	亀井 久幸	北千	95
	緑川 修平	福島	95
	福田 滉	栃木	115
A2	鈴木 涼介	福島	115
	吉堂 将規	奈良	115
	城 幸弘	福奈山	115
	城 幸弘	梨	96

地元選手



中村 敏之輔 北海道・91期

近況は京王閣で優勝もあり気合いも十分。地元の利を生かして優勝を狙う。

注目選手



長田 祐弥 神奈川・87期

A級上位で抜群の安定感を誇る。差し一辺倒だが、射程圏なら好勝負は必至

注目選手



吉堂 将規 奈良・115期

ハンマー投げでインカレ出場の経歴を持ち、体力と培ったパワーでV目指す

る亀井久幸や、長田祐弥の差し脚は共に目を見張るモノがあり流れに乗って一撃を決めてくるか。関東勢はA2ながら城幸弘の機動力が侮れない。1月降級後は人気がどの活躍出来ていないが、潜在スピードは前期S級戦でも通用しており浮上のキッカケさえ掴めば一発あり侮れない。